

# 令和4年度 災害ボランティアセンター応援スタッフ養成研修 開催要項

## 1 目的

社会福祉協議会による災害時の支援活動は、災害ボランティアセンター（以下「災害VC」という。）との関わりの中で広く認知されるようになりました。近年は災害が頻発しており、県内各市町村社協で毎年のように災害VCを設置・運営し、被災した方々の支援活動が実施されています。災害VCの運営形態の変遷や、社会福祉協議会が被災者支援に取り組む意義を学ぶとともに、災害VC応援支援者として求められるスキルを身につけます。

## 2 主催 社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会

## 3 日時・会場等

日 時：令和5年1月20日（金）午前10時から午後4時まで

会 場：フォレスト仙台 2階第5・6会議室（Cisco Webexmeetings）

住 所：仙台市青葉区柏木 1-2-45

※開始30分前より受付開始いたします。

## 4 講師

特定非営利活動法人にいがた災害ボランティアネットワーク

理事長 李 仁鉄 氏

## 5 内容「災害VCにおけるプロボノ等のNPOとの連携と地域住民との関わりについて」

時 間		内 容
10:00	開 会	
10:05	趣旨説明	「宮城県での災害ボランティアセンター運営」 ・宮城県での今後の災害ボランティアセンターの運営のあり方やそれに向けた本会研修の構成について説明します。  宮城県社会福祉協議会 みやぎボランティア総合センター
10:30	講 義	「災害ボランティアセンターへ応援に行く際のキホン」 ・近隣社協へ応援に行く際の作法や気をつけたい点などについて学びます。また、応援の際の持ち物などについて考えます。  特定非営利活動法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏
12:00	休 憩	
13:00	講 義	「協働型災害ボランティアセンターの理解」 ・社協だけでなく、NPOや企業を始めとした多様な団体、地域住民とともに運営する災害ボランティアセンターについてワークを行いながら学びます。 ワーク：町内にこんな企業（人）いませんか？ 運営面での地域資源思いつきますか？  特定非営利活動法人にいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏
15:45	説 明	「宮城県での応援派遣の仕組みについて」 ・災害時相互支援協定を始めとした3つの協定に基づき行われる、県内の応援派遣の終了までの流れについて説明します。  宮城県社会福祉協議会 みやぎボランティア総合センター
16:00	閉 会	

6 定員 会場 30名（先着順） オンライン 20名

※ハイブリッド方式で行いますが、オンラインでは十分にワークが行えない可能性がございますので、可能な限り会場での参加をお願いいたします。

7 参加費 無料

8 対象者

- ・ 県内社会福祉協議会職員
- ・ NPO団体職員等、災害ボランティアセンター運営支援に関心がある方 等

9 申込方法

下記 Google フォーム URL よりログインいただき、必要事項を御入力の上申してください。  
申込多数で参加できない場合のみ、こちらから御連絡いたします。

申込期限：令和4年12月23日（金）正午まで

URL：<https://forms.gle/RFrKjnwjxaq8WRdF8>



10 お問い合わせ

宮城県社会福祉協議会 みやぎボランティア総合センター（担当：生亀・武藤）

〒980-0014 仙台市青葉区本町3-7-4 宮城県社会福祉会館3F

TEL：022-266-3951 / FAX：022-266-3953

Eメール：[myvc@miyagi-sfk.net](mailto:myvc@miyagi-sfk.net)

11 新型コロナウイルス対策について

- ・ 当日はマスクの着用や手指消毒、咳エチケット等の御協力をよろしくお願いいたします。
- ・ 2週間以内に海外（感染流行国）又は国内の感染流行地域（クラスター等）への旅行・出張した方は、御参加をお控え下さい。
- ・ 体調不良時の対応について、風邪症状がある方は参加をお控え下さい。
- ・ こまめに会場の換気を行いますので、衣服で温度調整ができるよう、御準備願います。
- ・ 感染等の様々な状況を鑑み、急遽、会議の持ち方等について変更・中止する場合がありますことを御了承下さい。

12 研修会場略図

<会場図> フォレスト仙台（仙台市青葉区柏木1-2-45）

